

IoT フォグコンピューティング ゲートウェイ



FPGAのカスタマイズ性と演算性能が
フォグコンピューティングやAI推論処理を加速します



フォグコンピューティング

エッジ機器（センサー）からのデータをリアルタイムに分析し、必要な情報だけをクラウドへ送信することで、運用コストの増加を解消します。



AI推論処理

ディープラーニングで学習させたニューラルネットワークを搭載させることにより、PC不要の本機単体で、高速なAI推論処理を可能にします。

FPGA内蔵IoT Fogコンピューティングゲートウェイ

特長

インテル® Arria® 10 SoC搭載

- ・Dual Core CPUによる高い処理性能
- ・カスタマイズ可能な論理回路による高速演算
- ・多数のセンサデータをFPGAでリアルタイム処理



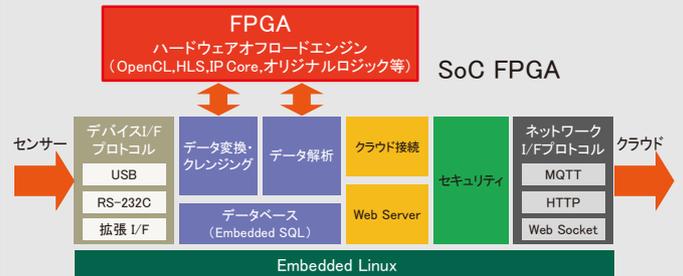
高い拡張性

- ・4ポートのUSB Hostで様々なUSBデバイスを追加
- ・miniPCIeによりI/Fやストレージを拡張
- ・FPGAに直結した拡張コネクタで独自のI/Fも追加可能



開発コストを下げる汎用性

- ・Ubuntu(Linux OS)を搭載しパッケージ管理が容易
- ・OpenCL BSPが付属、C言語によるFPGA演算を実装可能
- ・小規模FPGAへのAI実装の開発環境として、また、SoC FPGA評価ボードとしても活用可能



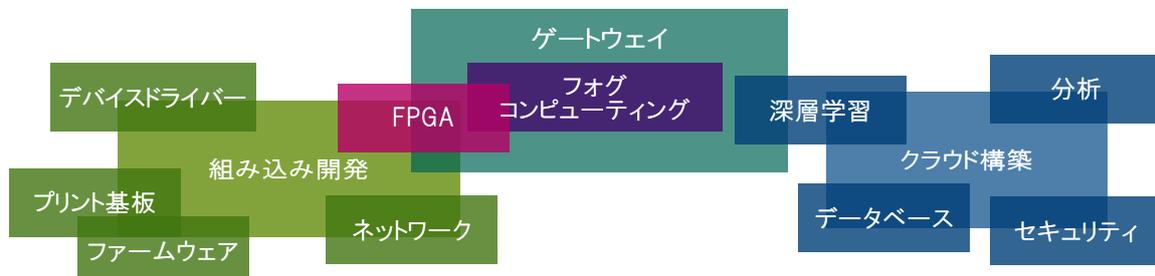
ユースケース

センサ機器からのデータをゲートウェイで集約・分析・判断し、エッジをインテリジェント化します。



トータルサポート

富士ソフトは、IoT Fogコンピューティングゲートウェイのアプリ実装はもちろん、エッジ機器の回路設計からクラウドの構築まで、IoT システムをトータルでサポートします。



※本印刷物に記載の内容および製品・サービスの仕様は、予告なく変更する場合があります。
※記載されている社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

©2017 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

